

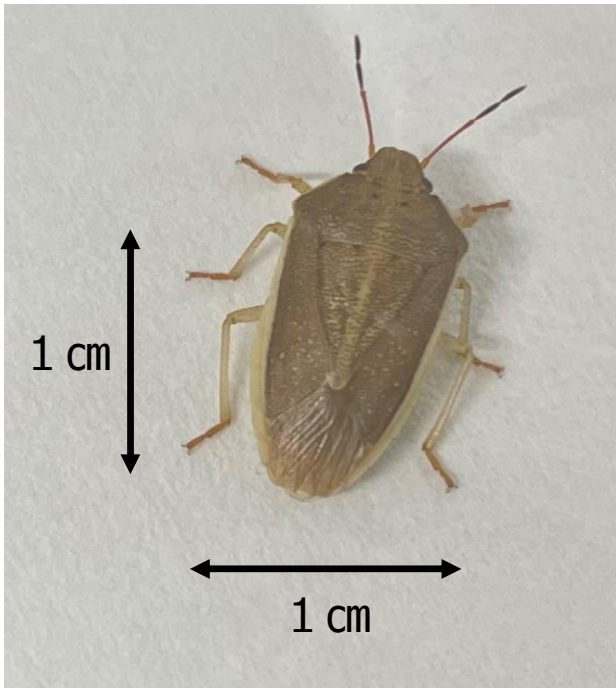
イネカメムシに注意！

令和6(2024)年7月25日
那須農業振興事務所

- 今年、県北地域で初めてイネカメムシが確認された
- 発生が確認されたのは、北滝、北区、寺宿、須佐木の各地区



個体が確認された地域



須佐木で捕獲したイネカメムシ(7/24)

【イネカメムシの特徴】

- 越冬場所から出た成虫は、直接水田に飛来する
- 出穂直後の穂の小穂軸を加害して、不稔籾を発生させる→減収
- 幼虫が基部斑点米を発生させる→等級低下

参考:千葉県HP

<https://www.pref.chiba.lg.jp/ninaite/network/field-r5/sui-2023-06.html>

【対策】

- 無人ヘリ、ドローン等の複数回防除が効果的
- 防除時期→①不稔防止:出穂期直後
②斑点米防止:出穂後1週間後

注:薬剤の種類は問わないが、同系統の薬剤の連用は避ける